

ルールは

自分で創る

オープン&クローズ戦略の 活用推進セミナー

～企業と大学による研究開発成果の
社会実装に向けた市場創造の最前線～

日時

2026

13:00 開始
(受付開始12:30)

2 / 4 (水)

16:10 終了

会場

名古屋大学 野依記念学術交流館
(名古屋市千種区不老町)



参加方法・定員

ハイブリッド形式

現地

150名

オンライン

500名

参加費
無料

セミナー概要

近年、カーボンニュートラルやデジタル化の進展など、産業構造やビジネス環境が大きく変化するなか、標準化と知的財産を一体的に活用する戦略（オープン&クローズ戦略）が注目されており、世界的にルール形成活動が活発化しています。本セミナーでは、円滑な社会実装に向け、研究開発の初期段階から、ルール形成に取り組むことの重要性が高まっていることを、広く認識していただくため、産学の有識者からの講演やパネルディスカッションを行う予定です。

本セミナーが、企業やアカデミア等に所属する皆様の社会実装に向けた研究開発活動の一助となれば幸いです。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

申込方法

QRコードまたは
下記からお申込みください。

<https://forms.office.com/r/Z11VrdR7nX>



登壇者



登壇者

杉浦 博明 氏

三菱電機株式会社研究開発本部
シニアフェロー

三菱電機（株）研究開発本部 シニアフェロー。名古屋大学工学部電子工学科卒、1982年三菱電機（株）入社。監視カメラ、ディスプレイ等映像機器、カラーマネジメント等の開発に従事。IEC TC 100/WG 2（色彩測定・カラーマネジメント）Convenor、IEEE Fellow、IEC SyC Smart Cities 国内委員会委員長など歴任。三菱電機（株）では社内標準化人材マネジメント、社内資格認定制度など会社組織など優れたマネジメントが行われている。三菱電機（株）の標準化活動及びビジネスに直結した事例として、ダイナミックサインとカラーマネジメント技術の国際標準化と製品化についてご講演いただく。



登壇者

小山 師真 氏

ダイキン工業株式会社
東京支社渉外室 担当部長

分析・計測機器メーカーでの欧州駐在（JBCE事務局）等を経て2014年にダイキン工業入社。2017年より経済産業省（基準認証政策課）にて、標準化やルール形成を活用した市場創出政策の立案・推進に従事。東京農工大学院では非常勤講師（工業技術標準概論）を務めた。現在は同社にて国内外の環境・気候変動を含むサステナビリティ政策の渉外・アドボカシーを統括する。2024年10月、経済産業大臣表彰（産業標準化事業表彰）を受賞。日本冷凍空調工業会 政策審議会会長、内閣府・経産省・環境省・国交省等の公的委員も多数務めるほか、COPやIEA、WBCSDなどの国際的な議論にも参加。

プログラム

- 13:00 開会挨拶
佐宗 章弘
東海国立大学機構名古屋大学 副総長
- 13:05 来賓挨拶
山田 琢寛 氏
中部電力株式会社技術開発本部企画部企画グループ長（部長）
- 13:15 基調講演①
三菱電機の標準化活動とダイナミックサインとカラーマネジメント技術の国際標準化と製品化について
杉浦 博明氏
三菱電機株式会社研究開発本部 シニアフェロー
- 13:50 基調講演②
ダイキン工業の国際標準化活動、省エネルギー形成の事例について
小山 師真氏
ダイキン工業株式会社東京支社渉外室 担当部長
- 14:25 休憩

- 14:35 大学の研究紹介①
地域を次世代につなぐマイモビリティ共創拠点の活動紹介
金森 亮
東海国立大学機構名古屋大学未来社会創造機構 特任教授
- 14:55 大学の研究紹介②
セキュアでユビキタスな資源エネルギー共創拠点の活動紹介
松田 亮太郎
東海国立大学機構名古屋大学大学院工学研究科 教授
- 15:15 大学からの国際標準化事例
ロボット技術の国際標準化に向けた活動紹介
山田 陽滋
東海国立大学機構名古屋大学未来社会創造機構 特任教授
- 15:35 休憩
- 15:45 パネルディスカッション
研究開発とオープン&クローズ戦略のあり方
モデレーター：内記 香子
東海国立大学機構名古屋大学大学院環境学研究科 教授
- パネリスト：杉浦博明氏、小山師真氏、金森亮、松田亮太郎、山田陽滋
- 16:10 閉会
名刺交換

主催

東海国立大学機構名古屋大学
未来社会創造機構オープンイノベーション推進室

東海国立大学機構名古屋大学
未来社会創造機構 Future Society Studio

協力

東海国立大学機構名古屋大学
COI-NEXT セキュアでユビキタスな資源エネルギー共創拠点

東海国立大学機構名古屋大学
COI-NEXT 地域を次世代につなぐマイモビリティ共創拠点
株式会社Tokai Innovation Institute